

児童発達支援・放課後等デイサービス評価表【保護者用】

(別添様式1)

(保護者等の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	70%	20%		10%	体の大きなお子さんと大人が一緒になると少し狭くなるかと思う
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	80%			20%	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか	100%				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	90%	10%			
適切な支援の提供	1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%				
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%				
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	100%				
	4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%				
	5 児童等発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	30%	10%		60%	
保護者への説明等	1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%			10%	子どもの体調不慮などによる急なお休みの場合でも料金が発生していることを知りませんでした
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%				
	3 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	50%	10%	30%	10%	
	4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%				
	5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%			

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	
保護者への説明等 (続き)	6	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	30%	30%	20%	20%	
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%			20%	
	8	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				
	9	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか	100%				
	10	個人情報の取扱いに十分注意されているか	90%				
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30%	40%	10%	20%	
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	60%	30%		10%	
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	100%				毎回とても楽しみにしています
	2	事業所の支援に満足しているか	100%				色々と親子共々支援して頂き、とても感謝しています

【チェック項目の欄に関する注釈】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			リズム遊びやテーブルゲームが同時にできる活動スペース、小グループと個人テーブルの学習スペースを確保できています
	2	職員の配置数は適切であるか	○			児童発達管理者、児童指導員、障害支援経験者、保育士を基準を守り適切に配置しています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			床面はマットを敷き、トイレはベッド設備と介助する十分なスペースがあります
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月1回職員ミーティングを実施し、職員の参画を呼び掛けている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査以外にも、定期面談時にご意見・ご要望を頂き、業務改善に努めています
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			2019年9月より、ホームページに自己評価・保護者アンケートの結果を公開しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			連携機関の訪問時に意識的に意見を聞き、業務改善につなげている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修へ積極的に参加しています。内部でも専門の講師を招いて研修を実施しています
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様と保護者様のご希望を把握した上で、支援会議にて職員の様々な意見を取り入れ計画を作成しています
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			契約時点でのお子様の状況を基本情報としてお聞きし、アセスメント表を作成しています
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児発管を中心に職員で立案しています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者、保護者のニーズを取り入れたり、季節ごとのイベントを取り入れたプログラムを実施しています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は短時間で有意義に過ごせる内容、長期休暇には個別の課題や集団での実習等のプログラムを提供しています
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動時と集団活動時、両方の課題を考えながら計画を作成しています
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			その日のプログラム内容ごとに活動内容、担当決め、活動中の注意点などを確認しています
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			経過記録、日報、伝言ノートに記録し、情報共有を図っています
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			経過記録、業務日報の記録を正確に記入するようにしています

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月ごとに保護者面談をした結果を踏まえ、支援計画の見直しを行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		個別支援計画に反映するように実施しています
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管及び担当者が参加しています
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		予定を把握し、不明点は適宜学校との情報交換(電話、お迎え時等)を行うことにより、適切に対応できています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			現在は該当するお子様は通所されていません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	就学前の様子は相談機関。支援機関と情報共有ができています。保育所、幼稚園との情報共有は今後取りくんでいきます
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		情報の提供、共有を行っています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		療育の様子などを見学させて頂いたり、助言をいただいています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		年数回地域イベントや事業所の公開イベントで交流の機会を設けています
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		地域の連絡会へ積極的に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		日頃から送迎時にお子様の様子をお伝えし、ご家庭での様子や課題についてのご希望をお伺いしています。連絡帳も活用しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		児発管および音楽療法士等の専門職からの情報提供を実施しています
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に重要事項説明書や契約書の説明を通してお伝えしています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		随時お悩みやご相談に応じています
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		年1回、全利用者家庭に交流できるイベントを実施し、保護者間の連携の機会を提供しています

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情相談窓口を設置し、重要事項説明書に記載しているほか、電話や連絡帳で対応し内容の共有に留意しています
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、通信を作成し、配布しています
	35	個人情報に十分注意しているか	○			入社時に秘密保持について契約書を交わし、徹底しています。ブログ等への写真掲載についても保護者の了解を得て行い、個人を特定できないように配慮しています
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			連絡帳、電話等でのお知らせや面談等で直接伝達できるように配慮しています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			年1回以上の事業所公開イベント等で工夫しています
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを策定し、職員への周知徹底に努めています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防署との防災訓練を年2回実施しています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修を実施しています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に保護者へ必ず説明し、必要な場合は保護者へ許可を得るようにしています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示が必要な利用者はいませんが、配慮が必要な場合は保護者からの指示に対応しています
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			回覧、会議での共有を実施しています